

安芸高田市民憲章

(平成25年11月27日議決)

(前文)

わたしたちは、安芸高田市民であることに誇りと責任を持ち、市創設の基本理念である「人 輝く・安芸高田」の実現をめざしてこの憲章を定めます。

(条文)

わたしたち安芸高田市民は、

- 一、 歴史・文化・自然を大切にし、未来へつないでいきます。
- 一、 先人を尊(たつと)び心豊かな人間形成をめざします。
- 一、 「三矢の訓(おしえ)」で心をひとつに「協働のまちづくり」にはげみます。
- 一、 誰もが健康で、きれいな住みやすいまちをつくります。
- 一、 笑顔あふれ、安心安全に暮らせるまちにします。

安芸高田市の花 あじさい
紫陽花

(ユキノシタ科 アジサイ属 ひんざん 原産地：日本)



たくさんの花卉が集まり1つの花を構成する姿を、6町が合併した安芸高田市の姿に置き換えて「市の発展を願う」とされた推薦理由もあり、「新生安芸高田市」をよく表現しています。

平成19年10月12日制定

あきたかたし
安芸高田市の木 さくら
桜

(バラ科 サクラ属 びんざん 原産地：日本)




土師ダム湖畔の桜をはじめ、市内各地に名所があり、古くから多くの市民に親しまれ大事にされています。

卒業や入学など人生の大きな節目の時期に咲き、多くの人々の心を惹きつけています。周辺を緑の山々に囲まれる安芸高田市では、樹木の間には咲くヤマザクラも訪れる人々の目を楽しませてくれています。


平成19年10月12日制定

表紙の説明

<八千代小学校 校章デザイン>

	<p>まきはらよしのぶ 作成者は、八千代町勝田在住の 榎 原 慶 喜 さんです。</p> <p>八千代小学校は、二校が統合ということで左右対称のデザインになり、「ひとりひとりの個性ある子ども達が、お互いを認めあって通う小学校であってほしい」との思いと、「未来へむかって青空のごとく崇高な精神をもって学び、世界へ羽ばたいてほしい」との願いが込められています。</p>
---	--

<甲田小学校 校章デザイン>

	<p>ほりかわゆうか 原案作成者は、小田小学校6年生(応募当時)の 堀 川 優 華 さんです。</p> <p>梨の花と、花の中には、甲立古墳が書かれています。3枚の梨の葉は、3つの小学校を表し、葉の葉脈はローマ字の「K」で、甲田小学校の「K」でもあります。</p> <p>優しいイメージの花と葉には、「小学校のみんなが優しくなってほしい」との思いが込められています。</p>
---	---